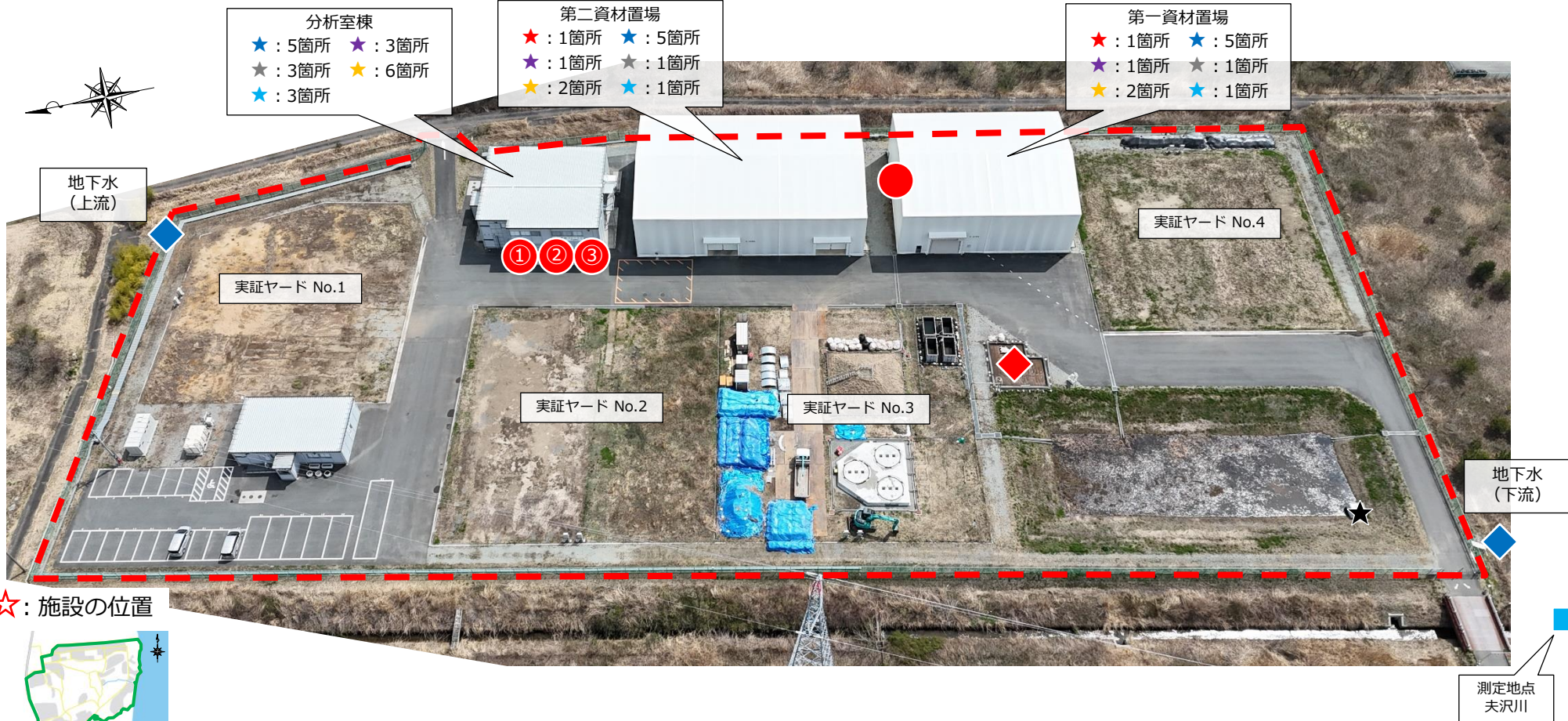


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



- 【凡例】
- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
 - : 排気中の放射能濃度
 - ◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
 - ★ : 沈砂池からの放流水の放射能濃度等
 - : 放流先河川の放射能濃度
 - ★ : 粉じん濃度
 - ★ : 空間線量率（作業環境）
 - ☆ : 空気中の放射能濃度
 - ★ : 表面汚染密度（床）
 - ☆ : 表面汚染密度（壁）
 - ☆ : 表面汚染密度（設備）
 - : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)		27
	2026/4/3 (稼働後)		19
下流	2019/9/6 (稼働前)		14
	2026/4/3 (稼働後)		25

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)		8.0
	2026/4/3 (稼働後)		8.9
下流	2019/9/6 (稼働前)		8.0
	2026/4/3 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6 (稼働前)		ND	ND
	2026/4/3 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)		ND	ND
	2026/4/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/4/10 (稼働後)		ND	ND
		円筒ろ紙	2026/4/10 (稼働後)		ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND
		円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND
		円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND
		円筒ろ紙	2026/4/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（円筒部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/4/3	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2026/4/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2026/4/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2026/4/10 (稼働後)		ND
	2026/4/10 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/4/10 (稼働後)	0.62
	西	2026/4/10 (稼働後)	0.24
	南	2026/4/10 (稼働後)	0.59
	北	2026/4/10 (稼働後)	0.17
第二資材置場	中央	2026/4/10 (稼働後)	0.27
	東	2026/4/10 (稼働後)	0.37
	西	2026/4/10 (稼働後)	0.21
	南	2026/4/10 (稼働後)	0.22
分析室棟	北	2026/4/10 (稼働後)	0.23
	中央	2026/4/10 (稼働後)	0.23
	一般分析第一前処理室	2026/4/10 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/4/10 (稼働後)	0.11
	放射能濃度測定室	2026/4/10 (稼働後)	0.09
	防護員脱衣室	2026/4/10 (稼働後)	0.09
	廊下1	2026/4/10 (稼働後)	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	2026/4/10 (稼働後)		ND	ND
第二資材置場	2026/4/10 (稼働後)		ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/4/10 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/4/10 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/4/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場	床	中央	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		東	2026/4/10 (稼働後)		ND	
	壁	西	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		設備	集じん機	2026/4/10 (稼働後)		ND
第二資材置場	床	中央	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		東	2026/4/10 (稼働後)		ND	
	壁	西	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		設備	操作盤	2026/4/10 (稼働後)		ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2026/4/10 (稼働後)	ND	
		東	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		西	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		設備	集じん機	2026/4/10 (稼働後)		ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2026/4/10 (稼働後)		ND
		東	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		西	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		設備	集じん機	2026/4/10 (稼働後)		ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2026/4/10 (稼働後)		ND
		東	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		西	2026/4/10 (稼働後)		ND	
		設備	集じん機	2026/4/10 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²